

ご案内

静寂のなか心を込めて茶を点てる

それは心を癒し生活に潤いを与えてくれる

日本文化を身に付け、さりげないしぐさが美しくなったとき
本当の美しさを自分の中に見つけることができるでしょう

お茶は永い歴史を持っています。中国では飲用とし、時には薬用として愛飲されてきました。1200年前日本に伝来しました飲茶の風習は日本の風土の中で喉の渇きだけでなく心の渇きも癒してくれるほど文化として成長を遂げ今日に及んでいます。小笠原流煎茶道は「心のありかた」を大切に、基本の所作から心のこもった動作へとその温もりを伝えています。

小笠原流煎茶道

小笠原流は、遠祖遠光が鎌倉幕府の初代将軍頼朝に仕えて公達の誕生の儀式を行って以来礼法を今に伝えております。足利時代の末期には伊勢家の掌っていた内向の礼法をも同時に包括してきました。三蓋菱定紋の由来は宗祖遠光が礼王の位を受け王の字を結んだものです。

武士階級中心の封建社会の中で、儀式、式典の形式内容が確立されたため、小笠原流といえば礼儀、作法の代表語となり、他流の礼法を支配して今日におよんでいます。茶道は礼式と共に発展してきたものですが、抹茶道は室町時代に村田珠光等によって基礎が固められ、煎茶道は江戸時代の中期から末期にかけて、主に文人・墨客の間で非常に盛んになりました。今日伝わっているところの式作法は小笠原流作法を基礎として成り立った煎茶方式であり、伝統を守りながらも現代に相応した茶道として改善と工夫を加え、洗練されて出来上がったものです。

平成24年4月には財団法人から公益財団法人に移行し、国内はもとより海外でも煎茶道文化の普及に努めております。

茶会風景



誠を以てお稽古に望むと家元より免状資格をいただけます。
あなたが励んだ証として一生の財産となります。



煎茶道具の一例・器局点前飾り



日本茶文化やおもてなしの精神を世界に…。



点前や美しい立ち居振る舞いなどお茶会で披露

お稽古内容

【割稽古】…心得や作法の基本を学ぶ稽古です。

お点前で使うお道具の名前や扱い方、和室、お茶席での基本的な作法などを身につけます。基本から丁寧にお教えいたしますから、初めての方でも安心して始められます。

【丸盆点前・角盆点前】…最初に学ぶ基本の点前です。茶室に入る挨拶から道具を片づけるまで、お点前の基本の流れを身につけます。手順は合理的に出来ているので、一つ一つ意味を理解すれば初めての方でもスムーズに修得できます。

丸盆・角盆をマスターすれば次のお点前を修得するのも楽になります。丸盆をお稽古するだけでも自宅で美味しい玉露を淹れられます。

他にも、茶布敷点前、茶具台点前、…瓢箪を使う点前などたくさんのお点前があります。

お稽古が進むうちに、どうしてお点前のお茶が美味しいのか、作法にどんなお持てなしの意味があるのか、お道具の知識など楽しい発見がどんどん増え、美しいお道具に囲まれてお点前する楽しさが実感できます。

【童子の稽古】…童子とは、お茶やお菓子をお客様にお出ししたり、器を引いたりするお茶席でのサポート役です。お茶の出し方・引き方や挨拶など基本的な礼儀、作法も身につけられます。

【お客様の稽古】…お茶会に招かれた時のお稽古です。

毎回、お点前の稽古のほか、お客様の作法としてお茶とお菓子をいただきます。



【和室の作法】…日本人として基本のマナーを学びます。

和室でのさりげない振る舞いはだれもが憧れるのではないのでしょうか。ふすまの開け閉め、畳の歩き方、床の間の拝見など、美しい作法を身につけて自信を持って振る舞えるようになります。

■他にも、床飾りの意味やお花の生け方、懐石料理や露地の作法など勉強できます。

お煎茶のお稽古では日常生活に応用できることがたくさんあります。社会人として恥ずかしくない作法を身につけましょう。